

日頃のウツパン遂に爆発!

来る日も、くる日も9時から5時まで——ボス(上司)の支配に耐えてきた3人のOLたち…
胸もすく(毒入り)オフィス・コメディー!



9時から
TO
5
時まで

〈デラックスカラー〉

ジェーン・フォンダ/リリー・トムリン/ドリー・パートン

製作◆ブルース・ギルバート/監督◆コリン・ヒギンズ

脚本◆コリン・ヒギンズ/パトリシア・レズニック

音楽◆チャールズ・フォックス(主題曲◆ドリー・パートンの歌=RCA・レコード/オリジナル・サウンドトラック=20世紀フォックス・レコード)



20世紀フォックス映画配給

★スタッフ

監督……………コリン・ヒギンス
 製作……………ブレース・ギルバート
 脚本……………コリン・ヒギンス
 ……………パトリシア・レズニック
 撮影……………レイナルド・ピラロボス
 音楽……………チャールズ・フォックス
 主題歌「9時から5時まで」詞・曲・歌

……………ドリー・パートン
 ドリー・パートンの歌=RCAレコード/オリジナル
 サウンドトラック=20世紀フォックス・レコード

★キャスト

ジュディ……………ジェーン・フォンダ
 バイオレット……………リリー・トムリン
 ドラリー……………ドリー・パートン
 フランクlin・ハート・ジュニア
 ……………ダブニー・コールマン
 ティンズウオージー……………スターリング・ヘイドン
 ロズ……………エリザベス・ウィルソン



★戦う女優ジェーン・フォンダが現代のOL社会の矛盾に挑戦した斬新なオフィス・コメディ!

ベトナム反戦、原子力問題と政治、社会問題に体当たりし戦い行動する女優として、いまや世界最先端をいく大女優、人気スターとなったジェーン・フォンダ——「コールドガール」「帰郷」で2度アカデミー主演女優賞に輝いたジェーンが次に何をやるかと、その行動は、全世界が見守っています。

彼女は「帰郷」「チャイナ・シンδροーム」を、自分のプロダクションであるIPCで製作しましたが、第3作として発表したのがこの「9時から5時まで」でした。シリアスな社会問題映画から、がらり変わった大爆笑のオフィス・コメディでの新生面を開拓して、この作品は、クリスマス・シーズンのアメリカで興収上位にランクされる大ヒットを記録しています。

ジェーンは、現代の自立し働く女性たちと接触していくうち、OL社会が今日も絶対に男性優位で、多くの女性がお茶くみていどにしか扱われていないことを知り、ほとんどが上役に欲求不満を持っている事実を知りました。ウーマン・リブ、翔んでる自立女性といわれながらも、女性の地位の低さを彼女は黙って見られないと作ったのがこの映画。オフィスを舞台に女性問題を深刻なドラマではなく、徹底した爆笑コメディにしたら、という彼女のアイデアから生まれた作品です。

この作品は自立するOLたちの大喝采、共感、そして溜飲をさげるフラストレーションの解消を呼んで、ことに女性観客に受けています。これは女権コメディともいえるべき、まったく斬新なアイデアで作られ、さすが女性解放運動のジェーンと、またまた彼女は受けを受けて、人気は一段と上昇しています。

★あなたは上役を殺したいと思つたことがありますか? 空想が現実! / 爆笑につく爆笑!

ジェーン演じるジュディは、夫の浮気が理由で離婚し、ロサンゼルスの大企業で新しく働くことになった自立する女性です。しかし職場ではゼロックスもうまくとれず副社長フランク・ハート・ジュニア(ダブニー・コールマン)にバカ呼ばわりされます。

新しい職場で仲よくなったバイオレット(「ナッシュビル」のリリー・トムリン)は、4人の子持ち未亡人で、12年の大ベテランOLです。フランクを新人社員時代から育てあげたのも彼女ですが、いまでは「コーヒータッチ

てこい」とアゴでこき使われ、彼女のアイデアはフランクに盗まれます。男性優位、男ゆえに後輩が出世しフランクの秘書ドラリー(全米カントリー・ウエスタンの人気No.1歌手から映画デビューのドリー・パートン)は、フランクにいい寄られて困っています。

この3人が、ある日、ドラリーの家で酒を飲んでおしやべりしている時、憎っくきボスを殺したいというこで意見が一致します。

ところが翌日、3人の空想が現実となったのです。バイオレットが、いつものようにフランクに入れたコーヒータッチに、まったくのあやまちから猫イラズをいれたのです! ★奇想天外/ハチャメチャの大混戦/大乱戦/ノン・ストップ爆笑ジェット・コースター!

さあ大変! フランクは病院にかつぎこまれ哀れ御臨終——なんとか死体を盗みだして証拠を隠そうとする3人のあの手の作戦。じつはフランク氏は——待って下さい。これ以上は書けません。とにかく映画をこちらになって下さい。

映画は奇想天外、意表をついて、あれよあれよの大混線。笑いのノン・ストップ、ジェット・コースターに乗せられたような抱腹絶倒の世界に、あなたを誘いこんでいきます。

傑作コメディ「ファール・プレイ」の鬼才コリン・ヒギンス監督が、前作をしのぐ新手法で、またまた放った快作です。ドリー・パートンが作詞作曲している主題曲もヒット・チャート第1位の大当たりを記録しています。「ウエディング」のシナリオを書いた女流作家パトリシア・レズニックが脚本を書き、20世紀フォックスの女性社長として話題を呼んだシェリー・ランシング女史が新社長就任第1弾として取りあげた作品がこれです。なるほど、女性に受けるわけです。

思いきり泣いて下さい! 死期せまる父に寄せる十代の息子と離婚した妻の美しい愛の交流! 「クレイマー、クレイマー」をしのぐ名作誕生!

マイ・ハート・マイ・ラブ 近日大公開

近日ロードショー!

特別鑑賞券¥1200(当日一般1500円/学生1300円)の処 発売中!

新宿文化シネマ1 (354) 2097

上映時間	平日	12:00	2:15	4:30	6:45	
	日・祝	10:00	12:00	2:15	4:30	6:45